

## 5G SA法人サービス

### 仏Orange、法人顧客向けに専用帯域幅を備えた5G SAサービス「5G+」を提供開始

法人向けの5G+スペシャルシリーズパッケージは、月額79ユーロ(税別)で、データ容量が350GB、音声通話およびSMS/MMSが無制限で利用できる。

#### 企業にとっての5G+のメリット

- 超高速・低遅延
- **VoNR**：通話中でもデータ接続が5Gで維持されるVoice over New Radio技術を導入。
- **セキュリティ強化**：SIMカードの識別データ(IMSI)の暗号化を強化。
- **ネットワークスライシング**：差別化されたサービス品質(例：専用プレミアムスライスを通じて、混雑時も顧客の通信速度が維持される)

#### 具体的なビジネスユースケース

- 安全なネットワークを介したロボット遠隔操作
- 混雑した環境での映像制作、テレワーク、ビデオ会議
- 展示会のデモ用の安定した通信確保
- イベントでのチケットサービス、決済ソリューション

#### 対応端末

- Samsung Galaxy S24, S24 Plus, S24 Ultra
- Xiaomi 14T, 14T Pro

Orangeは、2024年10月に5G SA網を利用した固定無線アクセス(FWA)を提供を開始していた。

## 5G-Aを活用した通信サービスの実証・試験運用

### 台湾Far EasTone、大規模コンサート会場での差別化された通信を実証

同社は、台北ドームで開催された4万人規模のコンサートにおいて、5G-Advanced(5G-A)ネットワーク機能とNetwork APIを使用した差別化された通信を提供する実証に成功した。コンサート中、**オンデマンドパフォーマンス強化パッケージを購入した参加者は、大幅に向上したネットワークパフォーマンスで、重要な瞬間を撮影して共有することができた。通常のベストエフォートの通信と比較して、今回の技術アップグレードにより、アップリンク速度は130%、ダウンリンク速度は198%向上した。**

#### 利用技術

- Ericssonの5G-Aソフトウェアの自動無線リソース分割(ARRP)。ARRPは、リアルタイムのAIを活用し、ネットワークスライシングの動的な最適化を行う。
- Network API：差別化されたコネクティビティ、デバイスの位置情報、SIM交換などのAPIを活用。



### サウジアラビアSTCとHuawei、AIを活用したゲーム向け5G網最適化ソフトウェアの試験運用に成功

両社は、AIを使用してゲームおよびeSports業界向けに通信を最適化する中東地域初の5Gネットワーク・ソフトウェアの試験運用に成功した。

この5Gネットワーク・ソフトウェア機能は、**最適なゲームおよびeSports体験のために接続性を継続的に監視・強化するAI**を使用しており、中東で拡大するゲーム・eSports市場の需要をサポートする。

今回用いられたHuaweiのインテリジェント・パーソナライズド・エクスペリエンス (IPE) 5G-Aソリューションは、3GPPの5Gネットワーク機能である**NWDAF (Network Data Analytics Function)**や**AIで強化されたユーザープレーン機能 (UPF)**などを活用している。これらの高度な機能により、ネットワークは帯域幅、遅延、ジッタ(ゆらぎ)などの主要指標を監視し、機械学習とAIを使用してリアルタイムで最適化する。その結果、**ユーザーのニーズやネットワーク状況に動的に適応する中断のない高品質なゲーム体験を実現し、ゲーム産業市場の需要増に対応するために必要な接続性を提供する。**

## 5G-A

### 豪Telstra、アジア太平洋地域初のプログラム可能なネットワーク導入に向けEricssonと契約

Telstraは、4年間の契約に基づき、EricssonのOpen RAN対応ハードウェアソリューションと5G-Aソフトウェアで無線アクセスネットワークをアップグレードする。また、AIと自動化の導入により、自己検出機能・修復機能によりネットワーク管理を最適化する。本ネットワークは、アプリケーション開発のためのプラットフォームとなり、パフォーマンスベースのサービスなど、顧客の要件に合わせた優れた通信機能を実現する他、Network APIを通じて、より幅広い分野の開発者にネットワークを解放する。

同ネットワークが提供する他のメリットには、Telstraの周波数投資と運用効率向上がある。具体的には、同ネットワークは、5Gの容量を2倍にし、サービスの一貫性を向上させ、エリアを充実させ、アップリンクとダウンリンクの速度を上げ、エネルギー消費を削減することを目指している。

TelstraのCEOは、同ネットワークによって、画一的な提案から、より洗練されたユースケースと商業モデルを提供できるようになり、差別化された、よりカスタマイズされた通信体験を顧客に提供できるようになると述べている。

下線部分のリンクを開くと、外部サイトの出典、参考記事が表示されます

## NTN

### 5G自動車協会（5GAA）と移動衛星サービス協会（MSSA）が提携

両業界団体は、地上波と非地上波ネットワーク（NTN）の統合に向けた協力関係を強化するため、覚書を締結した。

#### 役割と目的

5GAAが持つ車載コネクティビティに関する専門知識と、MSSAが持つ標準ベースの衛星ネットワークにおけるリーダーシップを活用することで、モビリティおよび輸送アプリケーション向けのモバイル・コネクティビティの到達範囲、回復力、効率の向上を目指す。

#### 協力分野

- 技術研究開発
- 周波数管理
- 衛星と携帯電話ネットワークの融合
- 技術および規制面の活動調整
- 自動車および広範なモバイル産業向けのアプリケーション開発促進
- 将来のモビリティソリューションに不可欠なC-V2X（Cellular Vehicle-To-Everything）などの次世代通信技術の展開

NTNと既存の携帯電話ネットワークとの統合は、コネクテッドドライブや自律走行の推進、交通安全の強化、インテリジェントな交通管理の最適化において重要な役割を果たすと期待されている。

Copyright(C) 2025 KDDI Research, Inc. All Rights Reserved.

## 6G

### 業界団体NGMN、6Gに向けたネットワーク・アーキテクチャの進化に関する文書を発表

NGMN（Next Generation Mobile Networks Alliance）は、6Gに向けたネットワーク・アーキテクチャの進化を導くフレームワーク案を発表した。本文書は、英BT、英Vodafone、独DT、中国移動、韓SKT、米T-Mobile、Ericsson、Huawei、Apple、Amdocs、Accentureなど約40社によりまとめられた。

#### 主な検討結果

- **5Gのギャップと限界への対処**：5Gは大きな進歩を遂げたが、ネットワークの複雑性、エネルギー効率、限定的なカバレッジ、スケーラビリティ、柔軟性の問題など課題が残っている。
- 6Gは、**AI、センシング、没入型通信などの新しいサービス、新たな機能などの要件をサポートすべき。**
- **RANの変化への適応**：潜在的な新たな無線インターフェースや新興技術（AI/ML、クラウドネイティブなど）の影響は、慎重に考慮する必要がある。
- **6Gアーキテクチャの主な設計原則**：イノベーション実現、モジュール方式による新機能の提供、ネットワークの簡素化、持続可能性、信頼性、クラウドネイティブなアプローチ、5Gからのシームレスな移行などが含まれる。